

子どもが作る

「弁当の日」から生まれる家族の絆

「弁当の日」は未来をひらく力



2019年8月24日(土) 9:30開場

日時

10:00～「弁当の日」講演会

講師：竹下和男（「弁当の日」提案者）

13:00～「弁当の日情報交換会」

テーマ「弁当の日」を通して子育てが楽しいと思える大人を育てよう

講師：比良松道一（九州大学持続可能な社会のための決断科学センター准教授）

場所

明和学園短期大学（前橋市昭和町3丁目7-27）

北館5階講堂・本館5階教室・北館1階学生ホール

参加費

無料（事前申込者については、お土産付き）

当日参加、および午後からの参加もOKです。

問合せ
申込み

ゆいの家 高石知枝 TEL:080-2028-2999 メール:yui@tulip.ocn.ne.jp

主催：「弁当の日」ぐんま応援団

共催：明和学園短期大学、株式会社フレッセイ

特別協賛：一般財団法人 ぐんま食と歴史文化財団

後援：前橋市教育委員会、上毛新聞社

<日程>

- 10時～12時 講堂...竹下和男先生の「弁当の日」講演会
竹下先生の講演終了後、講堂で作ってきた弁当の写真撮影会
- 12時～13時 実習食堂...昼食タイム
5階廊下...食育関係のパネル展示(～15時まで)
- 12時～15時 5階教室...子供向け 食育ワークショップ
- 13時～16時 講堂...「弁当の日」情報交換会
テーマ「弁当の日」を通して子育てが楽しいと思える大人を育てよう
小学校での「弁当の日」の取り組み 10分
中学校での「弁当の日」の取り組み 10分
「弁当の日」を体験した子どもの様子の発表 10分
大学での取り組み 講師:九州大学 比良松道一 70分
- 15時～16時 講堂...意見交換会
「弁当の日」を通して子育てが楽しいと思える大人を育てよう をテーマに意見交換

【講師紹介】



竹下和男先生

1949年、香川県生まれ。

2001年に香川県・滝宮小学校の校長時代、親は手伝わないでと、献立から片付けまですべて子どもに取り組みさせる「弁当の日」をスタートし、現在「弁当の日」の講演・執筆活動をしている。「子どもが作る弁当の日」は、2019年1月で実践校は1910校を超えた。竹下先生は、食べることの大切さを学ぶ機会として、弁当の日が全国でさらに広がることを願い、「子育ては楽しい」「子どもに今よりいい社会を残したい」という大人を増やしたいのです。



比良松道一先生

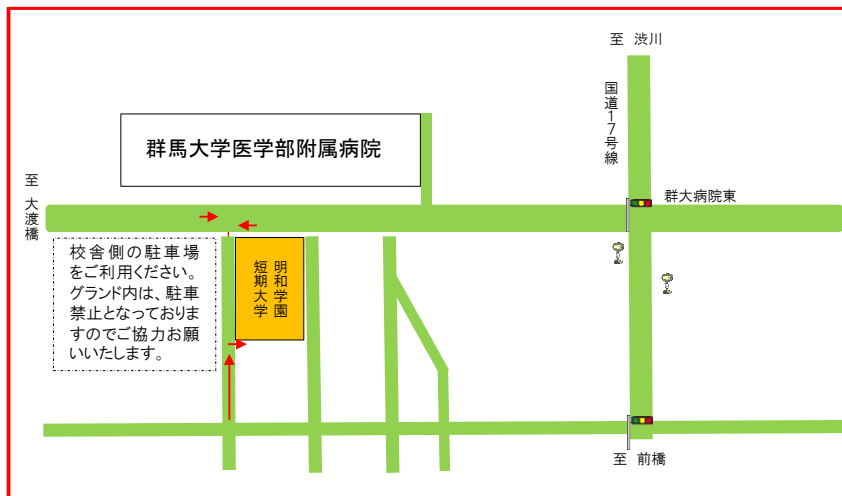
1965年、福岡県福岡市生まれ。農学博士。

現在、九州大学持続可能な社会のための決断科学センター准教授。

研究室の女子学生が始めた「弁当の日」に参加し、食育に目覚める。

我が子の学童保育所の弁当の日としては全国初の取り組み、共働き家庭や片親家庭を中心とした現代の「共同の子育て」を充実するうえで、弁当の日が大変有効な方法であることを実証した。大学では、「自炊塾」という講義を行い、学生に大人気。

【会場案内】



北館5階 講堂へは、玄関から入りエレベーターを利用してお越してください。

明和学園短期大学
前橋市昭和町3丁目7-27

会場案内をご確認の上、
お越し下さい♪
皆様のご来場を心より
お待ちしております♡



申込み



ゆいの家 高石知枝

※事前申し込みをすると、お土産がもらえます 🍎

Tel:080-2028-2999 Fax:027-344-3732 e-mail:yui@tulip.ocn.ne.jp

参加者氏名 大人

子ども

(才)

電話番号

*当日は、マスコミ等の写真撮影を行いますので不都合な方は、事前に受付にお申し出ください。